



### 学校教育目標 「学び合い」「個性」「自立」

- |  |     |
|--|-----|
| (1) 生きるための基本的な生活習慣・学力を身につける生徒を育てます。      | 【知】 |
| (2) 自分のまわりの人とふれあい、お互いを大切にする心を育てます。       | 【徳】 |
| (3) 自他の生命を尊重し、健康でたくましい体を育てます。            | 【体】 |
| (4) 社会の一員として自覚をもち、自分の生き方を決められる生徒を育てます。   | 【公】 |
| (5) 体験を通して自分を豊かにし、社会の変化に柔軟に対応できる生徒を育てます。 | 【開】 |

## 去年(こそ)今年 貫く棒の ときもの 高浜 虚子

校長 佐塚 保恵

青空が美しく澄んでいて、日なたの暖かさにほっと一息の日もあれば、厳しい寒さに縮こまってしまいう日もあるこの季節・今日12月22日は冬至ですね。冬至は北半球では1年で1番日が短いことから、太陽が生まれ変わり、再び力をよみがえらせていきかけの日として、世界各地で古くからお祝いがされているそうです。また、この日は「ん」がつくものを食べると「運」を呼び込めるとも言われています。冬至にはかぼちゃの煮物というのも一般的ですが、実はかぼちゃは漢字で書くと「南瓜(なんきん)」、確かに「ん」がついています。「柚子湯」はゆずの強い香りが邪気をはらってくれるので、お清めの意味と無病息災を願って、といういわれがあるようです。血行が良くなって体がよく温まり、風邪予防になるという実際の効果も認められています。昔からの風習にちよつとのかつて、心身を癒すのもよいですね。

高浜虚子さんの俳句は、「古い年が去り、新しい年が始まる。去った年はすでに昔のように感じられることもあるが、実際はお正月のお祝いとは関係なく静かに過ぎていく、一本の棒に貫かれたような一続きの時間なのだ。」という意味ですが、生徒の皆さんにとっては、確かに一続きの時間を実感することも、2019年こそはと気持ちを新たにすることもあるかと思えます。キャリア教育から進路選びというのも、学校の中での「一本の棒に貫かれたような一続きの流れ」であり、そこから学んだことで道がたくさん拓けるきっかけとなりえるものと言えます。

11月の28日には、1年生は「横浜緑ロータリークラブ」の皆様のご協力を得て「職業講話」を、2年生は96もの事業所にお世話になり「職業体験」を行うことができました。お話を伺い、あるいは、実際に体験して得られるものは本当にたくさんあって、さらに事後レポートやお礼状、報告会などによって、社会生活でのマナーや常識を身につけていく、素敵なキャリア教育になりました。別ページの特集記事にもありますが、地域の皆様方の、生徒たちへの惜しみないご協力に、心から感謝しております。ありがとうございました。

同じような経験を過去2年間に重ね、視野を広げてきた3年生は、いよいよ進路決定に向けての最終コーナーに入っていきます。しっかりがんばる、ゆつくり休むの自分なりのペースをきちんとつかみ、健康と努力の両方を自信にして、立ち向かってほしいと思います。受験は確かに試練ですが、誰でもない自分のためのものでなければなりません。新たな場所で輝く自分を想像し、支えてくださるご家族への感謝や、多様化する受験方法で受験日や発表日の違う友人への思いやりも大切にしながらがんばる生徒たちであってほしいと願い、心から応援したいと思います。

一方、生徒たち思春期真っただ中の年代は、何かがあっても当たり前、平穩無事とはいえないこともあったことを思うとき、区切りを大切にすることも大事だと考えます。がんばりきれなかったことをがんばろうと決心すること、友人関係をはじめとする人間関係での悩みを一度真っ新(まっさら)にして、素直に「ありたい自分」や「戻りたい自分」から立て直して、未来の笑顔につながる関係づくりを目指してみることなど、中学生だからできることや、ご家族や教職員がお手伝いできることもきっとまだまだたくさんあります。2019年、良い年にしたいですね。

末筆になりましたが、田奈中学校に関わってくださるすべての皆様、ご支援・ご協力、本当にありがとうございました。2019年もどうぞよろしくお願い申し上げます。どうか、良いお年をお迎えくださいませ。

# キャリア教育

キャリア教育の一環として、1学年では職業講話、2学年では職場体験学習として11月28日（水）に実施しました。それぞれの内容について報告いたします。

## <1学年職業講話>

職業講話の目的は、「その仕事の内容を知り、働くことの意義を感じ、自分の生き方を見つめる」、「1年次進路学習の総まとめとし、2年次の職場体験につながる意識を育む機会とする」です。宝飾デザイナー、住宅販売、流通業、自動車整備、ガーデニング、損害保険、ファイナンシャルプランナー、建設業、弁護士、生命保険、病院、税理士、薬剤師、経営コンサルタント、葬祭業、花屋とさまざまな業種の方17名の講師をお招きして講話を聞き、その後質疑応答を行いました。司会・案内なども生徒が行い、とても有意義な機会となりました。講師の皆さまが熱く語ってくださり、生徒の心にしっかりと伝わったと思います。「生徒さんの真剣に聞く態度が良かったです。」等、講師の皆さまからお褒めの言葉も頂きました。事後レポートやお礼の手紙にも「将来について考えることの大切さ」があらわれていました。今回、1年生は社会への第一歩を経験しました。きっと来年度の職場体験でも、実践を通して将来への意識をより深めることができるでしょう。今回ご協力いただきました事業所の皆さまに心より御礼申し上げます。



## <2学年職場体験学習>

幼稚園、新聞社、警察署、消防署、郵便局、病院、銀行などの公共施設。スーパーや酒屋、写真店、美容院、書店、クリーニング店、洋菓子店などの小売業、ケアプラザなどの福祉施設まで。96の事業所にお世話になりました。実際の体験を通してさまざまなことを学び、目には見えない事業所の方の仕事への思いや仕事の大変さ身近に感じ、「仕事」について考えるきっかけになったのではないかと思います。ご多用の中、ご協力いただいた事業所の皆様には、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。体験終了後、学んだことをまとめ、各クラスで報告会を行いました。自分が体験した仕事以外の内容を聞くことで、仕事に対する考え方がさらに広がったように思います。また、自分が感じたことを相手に伝える難しさも学ぶ場となりました。







## 書き初め展

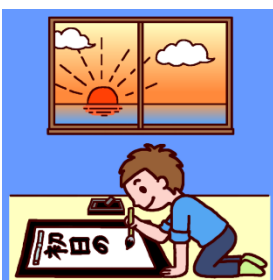
冬休みの宿題として、「書き初め」を行います。1月7日（月）に提出してください。その後1週間ほど教室内に展示します。校内での選考を経て、金・銀・銅の各賞が選ばれます。

また金賞作品の中から、三作品を緑区中学校書き初め展に出品します。

（1/19～31 於：緑図書館内1Fホール・中廊下）

一般には1月2日に行われ、おめでたい文字を書いて神棚などにおさめ、書道の上達を願う行事が書き初めです。

田奈中学校では、冬休みの国語科課題として取り組んでいます。三枚判という半紙三枚分の大きさの紙が配布されていますので、新年、新たな気持ちで書いてみてください。墨の香りには心を落ち着ける効果もあるそうです。皆様の新年が、穏やかに始まりますように…。



## 今年も百人一首大会が

開催されます。

第2学年 1月17日（木）5・6校時

第1学年 1月30日（水）4・5校時

第3学年 特別時間割の中で実施予定

個人戦 2月25日（月）・28日（木）

「百人一首大会」の季節が

近づいてきました。国語の授業の中で、五色百人一首を用いた練習をしている学年もあります。小学校の時に配られたプリントを今も大切に持ち覚えている人、



中学校に入ってから初めて体験した人、覚えた札の数はさまざまではありますが、どの生徒も楽しそうに取り組んでいるのは同じです。「うかり～はげ」は、みんなが飛びつく札。「あらし～たつた」は嵐好きの子は外せない札。「ちはやふる～からくれない」は映画でも漫画でも有名になりましたね。国語科では、楽しみながら歴史的仮名遣いに慣れ、和歌に興味を持ってくれることを期待しています。

授業で毎年百人一首に取り組んでいます。普段比較的小となしい生徒の闘争心が見えるとき、思わずニヤリとしてしまいます。誰もがどこかで「負けたくない」そんな思いを持っています。その思いは自分を向上させる思いです。大切にしていってほしいものです。

さて、個人の頑張りが発揮される百人一首大会ですが、学年の行事として行われるので、もちろん個人だけのものではありません。田奈中学校では、どの学年もクラスごとに3～4人のチームを組み、戦います。勝ったチームの数で、クラスの賞が決定します。ひとりだけ、1チームが強いだけではクラスの賞は手に入りません。どのようにチームを組むのか、一人ひとりの力を高めていくにはどうすればよいのか、他の行事同様に、みんなで相談・協力し、さらにクラスの絆を強いものにしていってください。

